

【がん医療セミナー】  
もっと知ってほしい「肺がん」のこと2012 in 大阪  
アンケート結果及びご寄付の報告

2012年10月14日（日）、TKP 大阪梅田ビジネスセンター14F ホールにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。80名の方にお申し込み頂き、当日は101名の方が参加され、うち、74名の方からご意見を頂きました（回収率73.3%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は39,640円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) あなたご自身についてお伺いします。

性別：男性	50.0%
：女性	48.6%
：無記	1.4%
年齢：30歳未満	5.4%
：30歳代	9.5%
：40歳代	13.5%
：50歳代	25.7%
：60歳代	29.7%
：70歳代	12.2%
：80歳以上	4.1%
：無記	0.0%

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 肺がん患者（手術のみ受けたことある）	5.4%
② 肺がん患者（手術/放射線/薬物療法いずれか）	21.6%
③ 肺がん以外のがん患者	13.5%
④ 患者の家族・友人	40.5%
⑤ 医療関係者	8.1%
⑥ プレス関係	0.0%
⑦ その他（生保代理店・ボランティア・経過観察等）	9.0%

無記 1.4%

(3) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

- |   |       |
|---|-------|
| ① キャンサーネットジャパンのホームページ（ブログ）などのイベント告知               | 13.5% |
| ② キャンサーネットジャパン他の twitter、facebook などの SNS のイベント告知 | 8.1%  |
| ③ キャンサーチャンネル（CancerChannel）のイベント告知                | 6.8%  |
| ④ CNJ 以外の患者会・支援団体からのお知らせ                          | 2.7%  |
| ⑤ 友人・知人に誘われて                                      | 14.9% |
| ⑥ 新聞・雑誌などマスメディアの告知                                | 29.7% |
| ⑦ 病院でのポスター告知など                                    | 16.2% |
| ⑧ その他（病院・MBS・新聞等）                                 | 8.1%  |
| 無記  | 0.0%  |

(4) 本日のセミナーの参加目的を教えてください。

- |                    |    |       |
|--------------------|----|-------|
| ① 肺がんについてもっと知りたいから | 66 | 89.2% |
| ② 肺がんに関心があるから      | 13 | 17.6% |
| ③ 講演者に関心があるから      | 1  | 1.4%  |
| ④ その他（治療の参考・知りたい等） | 8  | 10.8% |
| 無記                 | 0  | 0.0%  |

(5) 本日のセミナーに参加されるまでは、どのような手段で情報を得ていましたか？（複数回答可）

- |                         |    |       |
|-------------------------|----|-------|
| ① 情報を得る手段がなかった          | 3  | 4.1%  |
| ② 担当医師                  | 20 | 27.0% |
| ③ 看護師や薬剤師など（医師以外の医療関係者） | 4  | 5.4%  |
| ④ 家族や知人                 | 11 | 14.9% |
| ⑤ 新聞・雑誌・テレビなどのメディア      | 32 | 43.2% |
| ⑥ インターネット               | 37 | 50.0% |
| ⑦ セミナー                  | 13 | 17.6% |
| ⑧ その他（図書館・大学・研修等）       | 7  | 9.5%  |
| 無記                      | 1  | 1.4%  |

(6) 5.でご回答頂きました手段で得られた情報にどの程度満足されていましたか？

- |              |       |
|--------------|-------|
| ① 大変満足       | 13.5% |
| ② まあ満足       | 45.9% |
| ③ どちらともいえない  | 24.3% |
| ④ あまり満足していない | 12.2% |

⑤ 全く満足していない	2.7%
無記	1.4%

(7) 本日のセミナーについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足 33.8%

- ・説明が緻密でわかりやすかった。
- ・放射線治療に関する講演がわかりやすかったです。
- ・ディスカッションの進行を下さったドクター、コーディネーターが良かった。質問に対する答えがわかりやすかった。
- ・今回このセミナーへ参加させて頂き、維持療法について初めて知る事が出来ました。セミナーへ参加することで今まで知らなかった事を知る事が出来る絶好な機会であり、大変満足です。
- ・肺がんについては前にもセミナーを受けさせて頂いていたので少し知識はあったのですが、抗がん剤について（分子標的薬）聞いた事が嬉しかったです。
- ・きめ細かい説明が良かった。
- ・新しい治療法と緩和治療、症状で苦しめない事は何よりです。特に放射線治療は素晴らしいと思いました。
- ・ただ一コマの時間が短いと思います。
- ・肺がん治療における手段やそれによつての臨床結果など、今現在の状況がわかったので非常に良かったと思います。
- ・治療のテーマを幅広く、この時間内では精いっぱいプログラム。
- ・わかりやすくゆっくり説明していただいた。
- ・良く分かる説明でした。もう少し時間があれば、より詳しいものが判ったと思います。

② まあ満足 47.3%

- ・会場に来ている人の生の声をきいてディスカッションできればいいな。でも時間がないのでしょね。
- ・分子標的薬について知りたかった。聞きたい内容で満足でした。放射線治療が何十回も行うものとは知らなかった。治験についてのお話もしあれば聞きたかった。
- ・自分にあった治療を考える事になりました。4期の現実を知りました。がんばらねば。いいお薬の開発を望みます。
- ・やはりスライドが早く移りますので、インターネット資料を具体的に教えてもらった嬉しいです。
- ・スライドを書き写そうとしても追いつかない時があり、取り上げてスライドを写した分に対し、資料を下さればと思う。
- ・家族が非小細胞上皮がん線がんになっています。発見してから6カ月ぐらいからイレッサを服用していますが、何ヶ月ぐらいで効力を失うかももう少し詳しく教えてほしかった。
- ・がんの進行度について具体的に知る事が出来た。
- ・じかに第一線の医師の具体的な情報、声をきけて良かったです。希望を持てますよう。

- ・放射線・外科・化学療法等、がん治療が怖いものだと思っていたが、今は比較的安心して受けられるという事がわかった。
- ・抗がん剤治療で不安を感じていましたので、主治医とよく相談して治療したいと思います。
- ・色々な方面からがん治療についての知識を得ることができました。治らなければいけないのではなく治らなくても生きていける、ならいいかな？と心が軽くなりました。
- ・幅が広く、専門的なことも多かった。
- ・もっと専門的な知識を聞きたかった。
- ・肺がんについて整理出来ました。
- ・私は少区域ですが両肺切除しましたが従来全く肺がんに対し情報を持っていなかったのですごく有効でした。
- ・最新情報が聞ける。
- ・参加目的を満たして下さったから。

③ どちらとも言えない 8.1%

- ・今現在治療中の方に対して、詳しく治療法を説明とかあるセミナーもしてほしい。
- ・字が小さくて見えにくいのと話が聞きづらかったです。
- ・まだまだわからないことばかりだったので。

④ あまり満足していない 0.0%

⑤ 全く満足していない 0.0%

無記 10.8%

- ・患者の家族としては一般論が多く、リアルな内容が少なかった。もっと事例を増やしてほしい。
- ・大変すばらしい複数の先生方のお話を聞く事ができ感謝しております。なかなか難しいお話もあるのですが、帰宅しておさらいをしたいと思っています。
- ・罹患した場合の心構えとして非常に勉強になった。
- ・参考になりました。ありがとうございます。

(8) 肺がん治療において、“維持療法”と呼ばれる、最初の抗がん剤治療を終えた後、休息期間なしに抗がん剤を継続する新しい治療戦略をご存じですか？

① 知っている 16.2%

② 知らない 81.1%

無記 2.7%

(9) 肺がん治療において、「最初の抗がん剤治療を終えた後、再発するまで休息期間を設ける」方法（経過観察）や「最初の抗がん剤治療を終えた後、休息期間なしに抗がん剤を継続する」方法（維持方法）があります。これらの治療方法に対するご意見を下記の中から1つ選んで○印をつけて下さい。

① 最初の抗がん剤治療後は、まず、休息期間（経過観察）を設けたい 9.5%

② 最初の抗がん剤治療後は、再発への不安があるが、休息期間（経過観察）を設けたい

	17.6%
③ 最初の抗がん剤治療後は、再発の不安があるので、治療を継続したい	39.2%
④ その他	14.9%
<ul style="list-style-type: none"> <li>・抗がん剤は自己決定、自己責任でお断りしました。</li> <li>・自分の体のことだが先生が一番よく知っている。主治医の先生の勧める治療を受けたい。</li> <li>・抗がん剤治療後の体力に依ります。</li> <li>・有効であればどちらでもよい。</li> <li>・前方の画面の表や文字が小さい所が見えずらく、また、画面が早く変わるのでよくわからない間に終わりましたのでよくわかりません。</li> <li>・今全く判断出来ない。</li> <li>・エビデンスがあるのであれば、そして最初の抗がん剤治療の副作用がどの程度かを考慮して検討したい。</li> <li>・あまりにダメージが強かったら休みをするしかないのでケースバイケースでは？</li> <li>・維持療法の事がわからないです。</li> <li>・患者になってないのでわからないです。</li> <li>・抗がん剤治療が不安。</li> </ul>	
無記	18.9%

(10) 肺がん治療における維持療法に対するご意見を教えてください。

① 維持療法よりも、まず休息期間（経過観察）を設けたい	6.8%
② 1日でも生存する期間が延びるのならば、維持療法を続けたい	14.9%
③ 1週間でも生存する期間が延びるのならば、維持療法を受けたい	1.4%
④ 1カ月でも生存する期間が延びるのならば、維持療法を受けたい	2.7%
⑤ 3ヶ月以上、生存する期間が延びるのならば、維持療法を受けたい	29.7%
⑥ その他	18.9%
<ul style="list-style-type: none"> <li>・だったら生存するより自分の命は自分で全うして決めたい。</li> <li>・維持療法により元気に通常の生活ができないのであれば受けたくないが。</li> <li>・維持療法は抗がん剤の効果を見極めた結果で決める。</li> <li>・わかりません。</li> <li>・母の場合、年齢が85歳でしたので手術及び抗がん剤治療をしておりませんでした。伯母は今現在放射線治療を行っています。末端の為、確定診断が不可。</li> <li>・生存する期間だけではなかなか決められません。精神的負担、治療費、QOLを考慮してその時のBestな選択をしたいと思います。</li> <li>・9に同じ。（エビデンスがあるのであれば、そして最初の抗がん剤治療の副作用がどの程度かを考慮して検討したい。）</li> <li>・もっと生存期間を延ばしてほしい。何ヶ月でなく年単位が可能に。</li> <li>・出来る限り長期、寝たきりにならず生存する期間が延びるならば受けたい。</li> <li>・わかりません。つらい姿は見たくないし。</li> </ul>	

- ・維持療法の事がわからないです。
- ・植物人間になったら死にたい。
- ・何とも今では言えないです。
- ・副作用とその対処がどの程度可能か、とのバランスで考えたい。
- ・体力次第であるが、明らかに減少しなければ受けない。

無記 25.7%

(11) 肺がんに関して、どの様な情報を知ってもっと知りたいですか？（複数回答可）

① 肺がんの種類	8	10.8%
② 検査方法	16	21.6%
③ 治療成績	19	25.7%
④ 生存期間	21	28.4%
⑤ 治療費用	16	21.6%
⑥ 外科治療	15	20.3%
⑦ 放射線治療	20	27.0%
⑧ 薬物療法（抗がん剤）	29	39.2%
⑨ 薬物療法（維持療法）	26	35.1%
⑩ 薬物療法（分子標的薬）	37	50.0%
⑪ 薬物療法の副作用	30	40.5%
⑫ その他	5	6.8%

- ・がんになってからの生き方。
- ・4期の腺がんですが、抗がん剤を受けていますが、生命長らえてほしい。余命より治療方針を知りたい。維持療法のあとが怖い。
- ・がんと上手に共存して長生きする方法を知りたい。
- ・NK細胞治療を否定されていたので、その根拠。
- ・肺がんの確定診断が難しい何かいい方法は？

無記 7 9.5%

(12) 肺がんの情報提供に関して、どのような形態・媒体がお役に立ちますか？（複数回答可）

① セミナー	54	73.0%
② インターネット	36	48.6%
③ 冊子	63	85.1%
④ DVD	8	10.8%
⑤ その他	3	4.1%
無記	8	10.8%

～今回のセミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください～

【肺がん患者】

- ・少人数でもいいので、がんと闘う人の元気の出る話を聞きたい。

【肺がん患者・手術/放射線/薬物療法いずれか】

- ・参加して良かった。
- ・今までもインターネット・冊子により情報を得ていたが、今回初めてセミナーに出席してみて、新しい情報を先生方がわかりやすく説明している良さを感じました。これからはこのようなセミナーに出席し情報を得たい。治療法を決める上で参考にしたいと感じました。
- ・がんを持ちながらも、共存し、いかに自分らしく生きるか、再度考えさせられます。抗がん剤治療点滴は辛いものがあります。体力を消耗せず、生活が出来る夢のような薬の開発を望みます。
- ・今回初めて参加しましたが、色々新しい事が知れて良かったです。
- ・時間を気にされてしゃべるのが早すぎます。
- ・セカンドオピニオンについて説明を受けたかった。
- ・このようなセミナーは増やしてほしいです。現在治療中の方中心のセミナーもしてほしい。
- ・セミナーの画面が後では見にくいので、場所をもう少し考えてほしい。

【肺がん以外の患者】

- ・画面が小さいので、後方の席から字が見えにくかったです。今回はがんのセミナーを開催していただき、ありがとうございました。テレビ番組での肺がんの放送より、もっと詳しいので、聞きに来た甲斐がありました。詳しくを冊子でいただき、家族にも患者の家族にも冊子を見てもらえて、とても良かったです。ありがとうございました。
- ・大阪国際会議場にてのセミナーも時間がなく、詳しい情報が聞けなく少し残念でした。質問票を提示しても時間がなく、皆様の質問が全部聞けない状態。インターネットで質問の回答が掲載されると大変嬉しく思います。
- ・直接医療に関わっておられる方の話は説得力がある。冊子は読んでも理解するのが難しい。
- ・インターネットで本日の会話をスライド全部見れるようにして頂ければ有難いです。

【患者の家族・友人】

- ・現在大きな病院で通院治療中なので、大変参考になりました。ありがとうございました。
- ・がん検診についてのもっと詳しい情報が欲しかった。
- ・セミナーに参加して、いろいろ肺がんの事、知る事が出来て、非常に勉強になりました。
- ・会場が広い場合、中ほどの通路にもモニターがあれば資料などが見やすいのではないかと思います。

- 途中からの参加で前半が聞けず、残念でした。後ろの席からだスライドの文字が読みにくかったです。ピンクリボンはよくもらいますが、パールリボンはどこで手に入りますか？
- がんの種類、レベル等の詳細なセミナーがあれば良いと思う。海外の治療の情報も知りたい。(具体的な治療法、医療費) 今回のセミナー、どうもありがとうございました。
- 大阪梅田ビジネスセンターに着いたものの、降りる階のお知らせが印刷物やセンター内のエレベーター付近になく、12→13→14 でやっとたどり着きました。階の明示を！セミナーの開催は助かります。本よりも第一線のドクターの話は説得力があります。
- 患者が勉強して希望を持って病気に立ち向かいたい。
- 生存率よりも PSO~2 の数値が知りたい。
- 初めて参加させて頂きましたが、肺がん患者の家族として治療方法の内容を詳しく説明して頂き、少し安心しました。

【医療関係者・医師/看護師/薬剤師】

- 大変難しいことだとは思いますが、大都市の他、地方(小さい街)でも開催があると移動が大変な方々にも朗報ではないかと思えます。